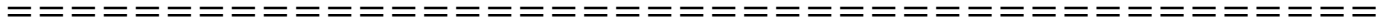




JPCSA 通信 Vol.61

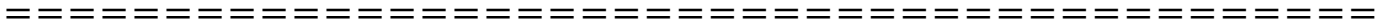


【JPCSA 最新情報】

- ◆農泊経営高度化セミナー テーマ別セミナー・実地研修（中国・四国・九州）の開催
- ◆ファームステイ補償制度のご紹介
- ◆アルベルゴ・ディフーズ・インターナショナル協会 ダッラーラ会長が来日されました

【農泊関連情報】

- ◆日本政府観光局（JNTO）がインバウンド旅行振興フォーラムを開催！



会員各位

一般社団法人日本ファームステイ協会です。
 いつも当協会の活動にご理解頂き、誠にありがとうございます。
 今回も、農泊に関する最新情報をご案内致します。

【JPCSA 最新情報】



農泊経営高度化セミナー テーマ別セミナー・実地研修（中国・四国・九州）の開催



現在、コロナ禍を経て農泊には新たなターゲットやニーズが生まれ、持続可能な経営高度化を図れる機会のときが来ています。今回は経営マインドやターゲティングなどの農泊の経営能力の高度化に必要なマインドやスキルを会得できるテーマ別セミナーと、農泊を先進的に取り組んでいる実践者の元で学ぶ実地研修をそれぞれ下記の日程にて行います。

全国9ブロック開催の内、第7回目と第8回目、第9回目のご案内になります。

今回ご案内するのは、全国9ブロック開催の内、第5回目のご案内になります。

【テーマ別セミナー（中国編）】

- ・日程：2023年10月17日（火）
- ・会場：岡山国際交流センター B1階レセプションホール
（岡山県岡山市北区奉還町 2-2-1）
- ・内容：テーマ①経営高度化への事業計画の作り方・実施体制の構築
 テーマ②販売戦略・ターゲティングとマーケティング
 テーマ③WEB（OTA/SNS）戦略
 テーマ④インバウンド戦略

- ・参加費：無料

【実地研修（中国編）】

- ・日程：2023年10月18日（水）～10月19日（木）
- ・受入研修地：吉備中央町農家民宿推進協議会
- ・内容：実践事例（インバウンド（アジア圏）、教育旅行を中心に）
- ・参加費：実地研修にかかる宿泊費・体験等関連費用に関しては無料
※食事代（5,800円見当）は各自負担
※岡山駅集合・解散にてご参加の方には、岡山駅までの旅費として55,000円を上限に補助します。

【テーマ別セミナー（四国編）】

- ・日程：2023年11月6日（月）～11月7日（火）
- ・会場：サン・イレブン高松 2階研究室
（香川県高松市松福2-15-24）
- ・内容：テーマ①経営高度化への事業計画の作り方・実施体制の構築
テーマ②販売戦略・ターゲティングとマーケティング
テーマ③WEB（OTA／SNS）戦略
テーマ④インバウンド戦略
テーマ⑤農泊実践者セミナー
- ・参加費：無料

【実地研修（四国編）】

- ・日程：2023年11月7日（火）～11月8日（水）
- ・受入研修地：（一社）そらの郷
- ・内容：実践事例（地域資源の商品化、教育旅行を中心に）
- ・参加費：実地研修にかかる宿泊費・体験等関連費用に関しては無料
※食事代（4,500円見当）は各自負担
※高松駅集合・解散にてご参加の方には、高松駅までの旅費として55,000円を上限に補助します。

【テーマ別セミナー（九州編）】

- ・日程：2023年11月14日（火）～11月15日（水）
- ・会場：八代市庁舎内市民交流エリア 1階多目的ホール
（熊本県八代市松江城町1-25）
- ・内容：テーマ①経営高度化への事業計画の作り方・実施体制の構築
テーマ②販売戦略・ターゲティングとマーケティング
テーマ③WEB（OTA／SNS）戦略
テーマ④インバウンド戦略
テーマ⑤農泊実践者セミナー
- ・参加費：無料

【実地研修（九州編）】

- ・ 日程：2023年11月15日（水）～11月16日（木）
- ・ 受入研修地：（一社）隠れ里ひとくまツアーリズム
- ・ 内容：実践事例（地域資源の商品化、プロモーションを中心に）
- ・ 参加費：実地研修にかかる宿泊費・体験等関連費用に関しては無料
※食事代（7,150円見当）は各自負担
※熊本駅集合・解散、八代駅集合・解散にてご参加の方には、熊本駅及び八代駅までの旅費として55,000円を上限に補助します。

テーマ別セミナー・並びに実地研修のスケジュール等の詳細については、農泊地域の経営能力を高度化するための研修・専門家派遣事業特設サイトのホームページに随時掲載いたしますのでご参照ください。

■農泊経営高度化セミナーご案内

農泊経営高度化セミナーご案内（PDF / 3MB）

https://jpcsa.org/wp/wp-content/uploads/2023/08/nohaku_seminar.pdf

《農泊地域の経営能力を高度化するための研修・専門家派遣事業》

→研修・専門家派遣事業特設WEBサイト

<https://nohaku-businesses.jp/>

◇◆

ファームステイ補償制度のご紹介

◇◆

（一社）日本ファームステイ協会では、農泊施設の皆さまを対象に「ファームステイ補償制度」をご案内しております。

ファームステイ補償制度には、農泊施設でのリスクに対応する「ファームステイ補償保険」を基本に、必要に応じて農業体験中の事故に対応する「ファームインストラクター補償保険」があります。

ファームステイ補償保険は、提供した食事によって食中毒を起こしたケースや、家財の不備によって宿泊者が怪我をした場合などが対象となります。また、ファームステイインストラクター補償保険は、体験中の指導ミスが原因で参加者が怪我をした場合などに対応できます。いずれの保険も同協会の会員であることが条件になります。

詳細については、下記の（一社）日本ファームステイ協会の専用ページにてご案内しています。

《ファームステイ補償制度について》

→日本ファームステイ協会公式WEBサイト

<https://jpcsa.org/hokenhanbai/>

◆◆・・

アルベルゴ・ディフーズ・インターナショナル協会 ダッラーラ会長が来日されました

◆◆・・

イタリアで「アルベルゴ・ディフーズ」を提唱するアルベルゴ・ディフーズ・インターナショナル協会のジャンカルロ・ダッラーラ会長が9月27日から10月7日にかけて来日され、9月27日から29日には長崎県平戸市を訪れ、「アルベルゴ・ディフーズタウン」スタートアップ認証の進捗を目的として、現地視察と意見交換を行いました。

村や集落などを一つのホテルとして捉える観光のビジネスモデルである「アルベルゴ・ディフーズ」は、日本では「地域まるごとホテル」とも呼ばれており、2018年に地域創生のシンボリック存在と位置づけて、本丸、石垣、見奏櫓などの大規模改修に取りかかり、懐柔櫓を宿泊施設化して、2021年4月、日本初となる常設の城泊事業「平戸城懐柔櫓 CASTLE STAY」を開業しました。現地視察にあたっては、当協会上山代表理事も同行し、当日は黒田市長をはじめ市関係者達より盛大な歓迎を受けました。





【農泊関連情報】

◇◆
日本政府観光局（JNTO）がインバウンド旅行振興フォーラムを開催！

◇◆
日本政府観光局（JNTO）は9月6日・7日の2日間、都内で「第26回 JNTO インバウンド旅行振興フォーラム」を開催しました。フォーラムには、海外26ヶ所にある全ての海外事務所長と海外事務所設置準備室長が参加しました。政府の観光立国推進基本計画に基づき JNTO が今年の6月末に発表した2025年度までの「訪日マーケティング戦略」を踏まえ、それぞれが担当国・地域の訪日傾向やターゲット層、プロモーション方針などを説明しました。同フォーラムにてインバウンドを推進していくにあたっての日本側の最も大きな課題は、圧倒的な「人手不足」とであると指摘する意見がありました。昨年10月の国の水際対策緩和をきっかけにどの市場も回復基調にあるが、日本の訪日旅行会社やツアーオペレーターが外国旅行会社のリクエストに応じきれない状況が続いています。加えて航空会社、宿泊施設等に関しても、コロナの影響で大型団体の受け入れ対応が厳しくなってきたと、大人数を受け入れる便や施設の情報を求める声もありました。加えてフランスやスペイン、ドイツ等の市場を中心に通訳ガイド不足についても懸念の声が上がりました。

航空路線については、地方路線の回復を望む声が多くあがっており、JNTO としても地方空港への航空便の誘致に注力していく方針で11月には空港のある自治体や空港事業者向けに航空便誘致に向けたセミナーを開催する予定です。

=====
いかがでしたでしょうか？
最後までお読みいただきありがとうございました。ご購入いただいた皆様の事業展開のきっかけとなる様な情報発信を行って参りますので、今後もご愛読のほど宜しくお願い申し上げます。

会員様が実施されます農泊関連イベントや研修について、本メールマガジン上で告知を承ります。掲載のご希望がございましたら、配信希望月の1カ月前までに下記のメールアドレスへご連絡をお願い致します。担当者よりご連絡をさせていただきます。

=====

発行：

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局

〒101-0021

東京都千代田区外神田 2-17-2

(TEL : 03-3526-2493 / FAX : 03-3526-2494)

本会 WEB サイトはこちら

<https://jpcsa.org/>

問い合わせ先 E-mail はこちら

info@jpcsa.org

=====